

平成28年度全国中学生人権作文コンテスト 埼玉県大会最優秀賞作品

法務省と全国人権擁護委員連合会は、人権思想の普及、高揚を図るための啓発活動として、次代を担う全国の中学生を対象に、昭和56年度から、全国中学生人権作文コンテストを実施しております。この作文コンテストは、中学生の身の回りで行った出来事を題材に、人権に関して考えたことを自分の言葉で書くことによって、基本的人権の重要性についての理解を深め、豊かな人権感覚を涵養することを願って実施しているものです。

さいたま地方法務局と埼玉県人権擁護委員連合会は、この作文コンテストの趣旨に沿い、第1回目から埼玉県大会を実施しております。第36回目となる本年度の埼玉県大会は、県内393校の中学校から参加をいただき、応募総数は119,376編となり、10年連続で10万編を超え、昨年度に引き続き都道府県別で全国1位となりました。



表彰式の様子

今回は、応募作品の中から、埼玉県大会において最優秀賞に選ばれた7編を掲載しました。是非、多くの皆様に御一読いただき、人権尊重の思いを共有していただくとともに、人権思想の普及・高揚の一助としていただければ幸いです。

1. 【なぜ、祖父母と向き合えないのか】
狭山市立中央中学校 3年 齊藤美沙子さん
2. 【忘れられない一つの出会い】
春日部市立武里中学校 2年 平野亜弥さん
3. 【心のものさし】
さいたま市立大宮八幡中学校 2年 瀬戸くるみさん
4. 【「心」】
朝霞市立朝霞第三中学校 3年 住田和奏さん

5. 【 私の秘密 】
学校法人山口学院埼玉平成中学校 1年 みず水 おち落 ち千 ひろ尋 さん
6. 【 父から学んだこと 】
本庄市立本庄南中学校 2年 ささ笹 やま山 むさ武 し真 さん
7. 【 大らかに受けとめる心を 】
深谷市立深谷中学校 3年 たか高 だ田 まな愛 さん

※ **禁無断転載**

なお、作品を地方自治体が広報紙に掲載したり、学校が教材に使用されるなどの場合には、さいたま地方法務局人権擁護課まで御連絡ください。